リウマチセンターだより

当センターとの連携施設のご紹介です

*** 第9回目 山崎医院 ***

当、山崎医院は、上三川町上蒲生の日産工場周辺で診療をしております、現在も先代の父と共に仕事をしており、約36年ほど前に開院いたしました。

当時と比べ、周辺には住宅が多く見受けられるようになりましたが、昔ながらの地域密着型で、どんな病気でもできる限り一度は診察させていただくようなスタイルで対応をさせていただいております。

そのため、周辺のご老人から、園医をさせていただいてる幼児まで幅広く診療するために、単純X線、心電図、超音波、CT、上部消化管内視鏡、睡眠時無呼吸の対応などの機材をそろえ一般検診なども行っております。

私は獨協医科大学にて、リウマチ・膠原病内科、及び呼吸器・アレルギー内科にて勉強をさせていただいたため、特に肺疾患はスムーズに対応をさせていただけるようにCTもフル活用で努力させていただいております。

リウマチ疾患に関しましては、可能な限り各種生物製剤及びJAK阻害薬も準備をし外来にて導入をいたしております。

今後ある程度落ち着いてはいるが呼吸器障害の併発などで画像フォローが必要な疾患の患者さんや、高齢で通院が困難になってきている当院周辺の患者さんなど、気兼ねなく連絡をいただければ幸いです。

当院としても、獨協医科大学リウマチセンターの先生方には様々な疾患でお世話になっておりますので、今後とも何卒よろしくお願いいたします。

山崎医院　院長　山崎　龍太郎



山崎医院　栃木県上三川町上蒲生2353-3

インフルエンザの流行

インフルエンザといえば冬の病気、と思われがちですが、世界に目を向けると、タイでは雨季に流行のピークがみられ、沖縄でも以前から夏の流行が報告されています。
今年は日本でも9月から流行がみられました。
雨季の流行には、雨を避けて室内に人が集まることなどが関係している可能性があります。暑い時期も油断せず、手洗いやこまめな換気を心がけ、ワクチン接種で発症や重症化を予防しましょう。

